

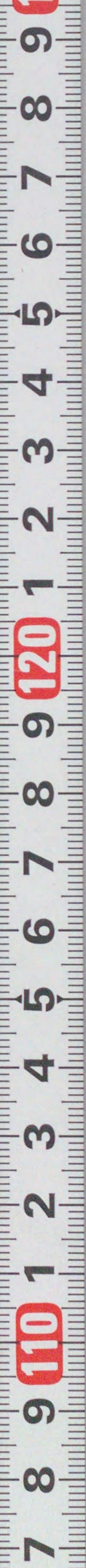
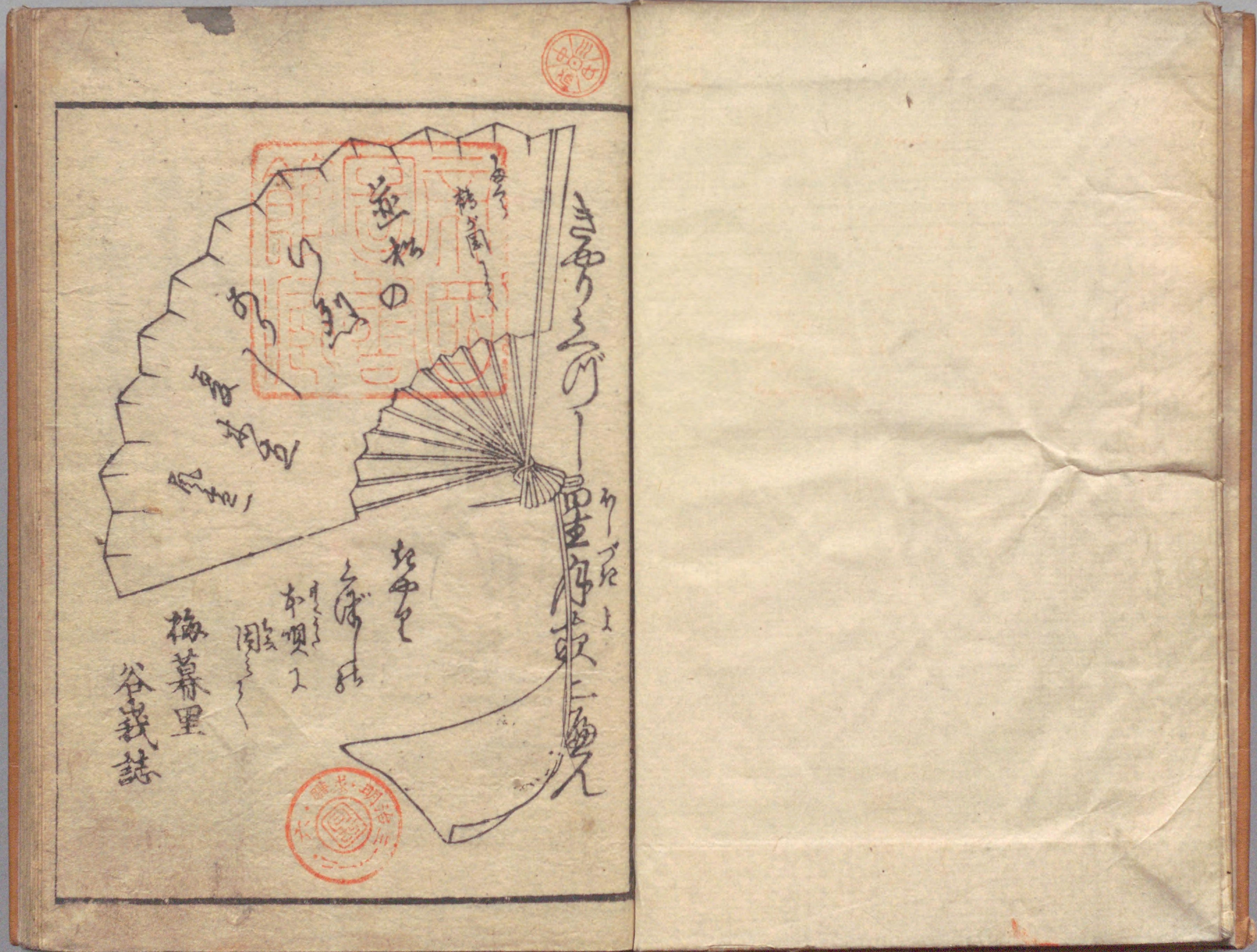
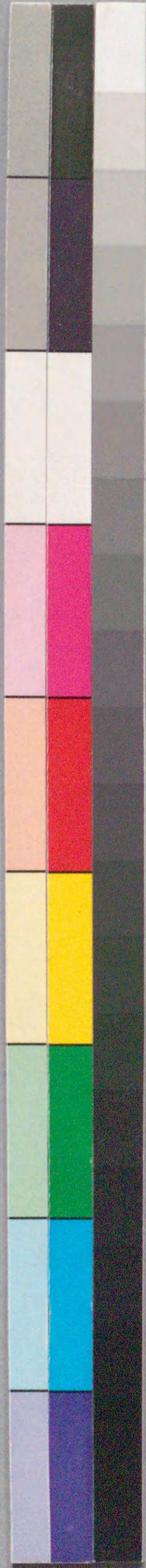
国立国会図書館 きやりくづし星月夜 208-122

ガラス使用

きやりくづし星月夜

梅暮里
谷城作

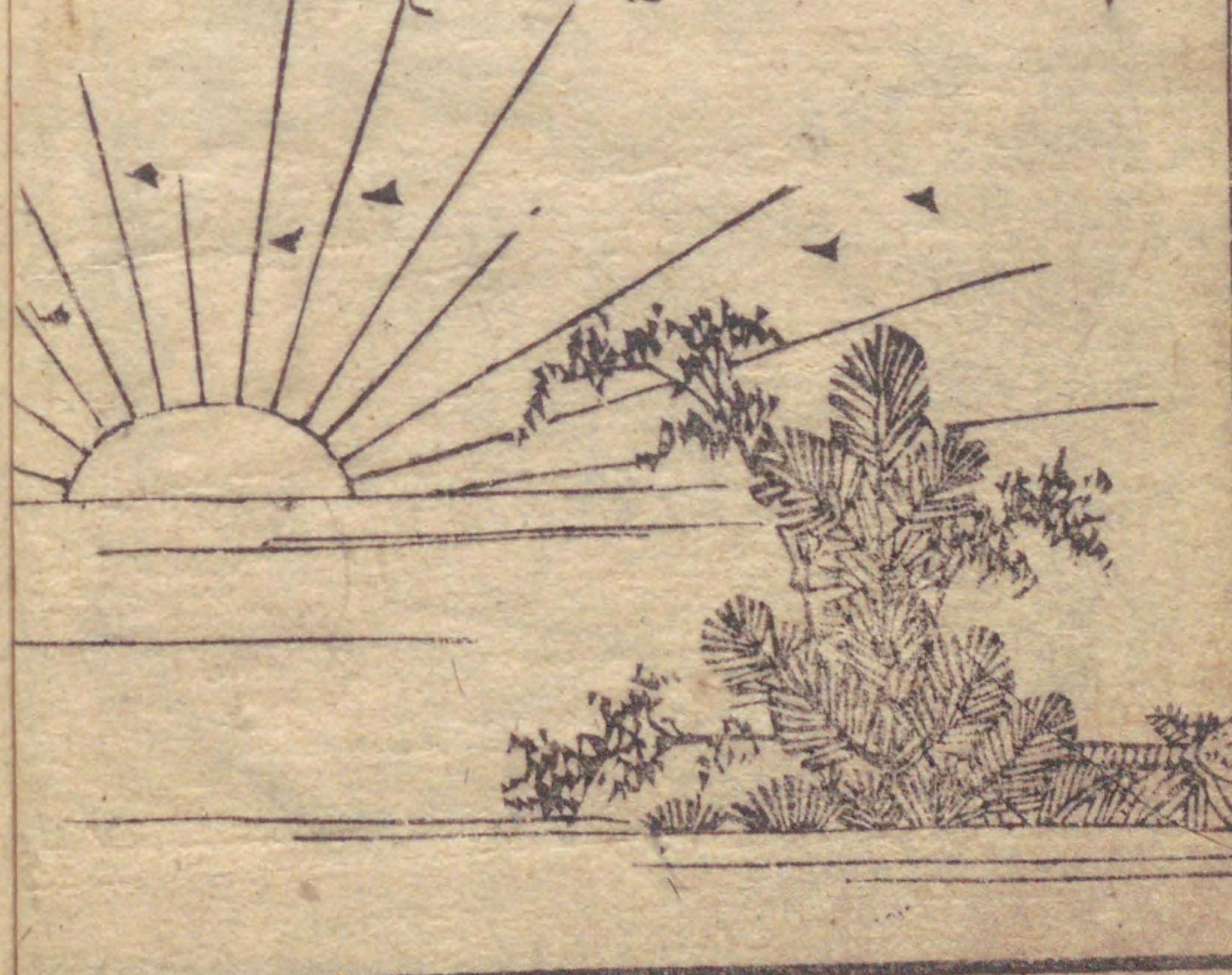
208
122



二田たろうあをすなりく
 二田たろうあをすなりく
 舟よ。まじひに存たを
 ろくきかひあり。み。
 海草やあひり
 ナア〜〜〜み
 び〜〜〜み
 のゆるひそとん。
 りも早〜〜〜み
 コラ〜〜〜み



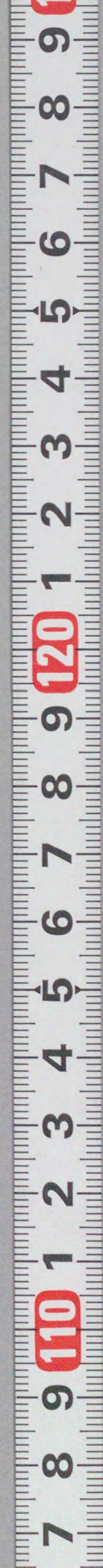
西月夜だもひすなりく
 柳子のさ〜とふ
 万葉はしみ。
 二味ハ〜〜〜み
 と存つ〜〜〜み
 う〜〜〜み
 舟よまじひに存たを
 門より内。まじひ
 ゆ〜のハコラ
 お〜〜〜み



巴^ひ波^な初^{はつ}ハ
 ナア^なく^く 本^{ほん}音^ねの
 よ^よ仲^{なつ}氣^きお^おり
 め^めう^うけ。ち^ちう^うう^う
 中^{ちゆう}ん^{ねん}せ^せふ^ふ一^{いつ}美^みが
 お^おし^した^た。魚^{いさな}の^の軍^{ぐん}糸^{いと}
 ナ^なア^あく^く 三^{さん}ふ^ふ
 ま^まご^ごが^がり^りち^ちさ^さら^らた
 あ^あげ^げく。夜^よの^のま^ま
 う^うら^らコ^こラ^らは^はま^まぐ^ぐ



花^{はな}も^もさ^さら^らふ^ふナ^なア^あく
 梅^{うめ}子^こ梅^{めい}棠^{たう}
 つ^つま^また^たふ^ふつ^つト
 梅^{うめ}不^ふさ^さん^ん花^{はな}
 本^{ほん}丸^{まる}桐^{きり}が^がえ^え。
 あ^あせ^せが^がり^り 蓮^{れん}
 ナ^なア^あく^く 合^あ歡^{くわん}ふ
 こ^こら^らま^まる^る茶^{ちや}の^の花^{はな}
 あ^あわ^わら^らる^る丹^に梅^{めい}ら^らう^う梅^{めい}
 コ^こラ^らを^を函^は梅^{めい}



○ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき

ちよんちよりのたき



娘ごろふナラク
 お姓の吉とみ
 あひまゝにわたり。
 出るのせとちの
 羽衣あはる
 若狭ちナラク
 うのい初めの
 志わりの味み。
 呆はとんがり
 コラ焼ぎらる



おんごめ
 本々ニテ目のチタク
 かなニテめの八石屋の
 むすめ。金屋
 武蔵人かきびつは
 りれて。ちりまごんせ
 ナラフ・むら子
 くどくをさるう
 板川。ムダ
 を鞆のユラ
 火のりさきだ



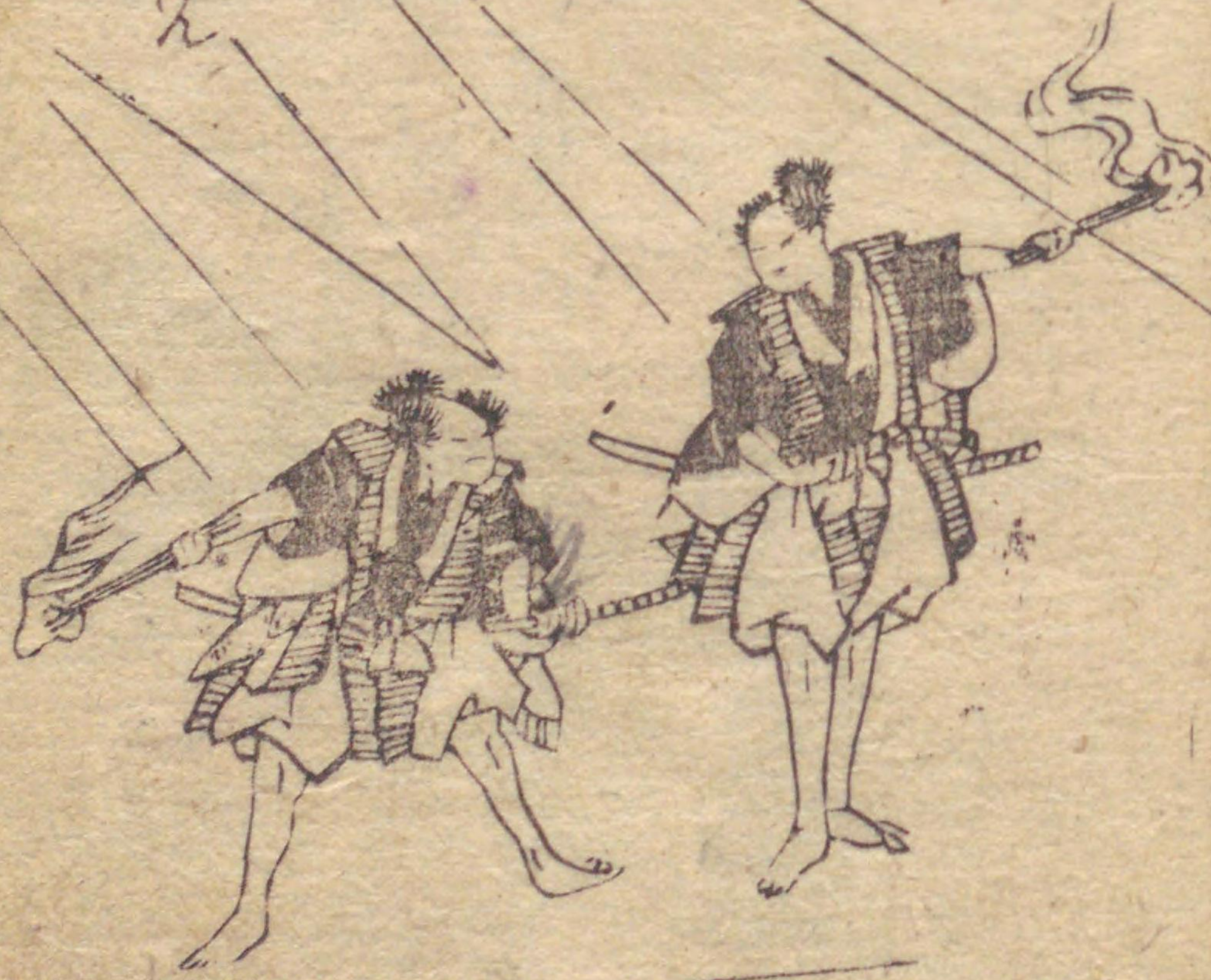
竹の苑たけのえん
 ナガ〜 葎れんんが
 舟の苑ふねのえん尾冬おしふゆ。萩はぎふ
 女をんな糸いと月つき明あきが不ふまきけ
 あまのひあぢさか
 ナガ〜 紫むらさきあん
 るや〜と菊きく百合りゅうりゅう
 の丹にぎく。菖あやめ蒲あやめ
 あり〜ごらヨラ
 かきつ〜



群ぐん〜と〜とナガ〜
 〜〜〜 蝶ちょうと
 〜〜〜 さうふ。
 りめておこれるあうと杖ぼうし俵
 のあふ。うらた
 ぐらわナガ〜 葉はの
 葉はあうらふあく
 つも不ふども。さう
 あが〜のヨラ
 こり性しやうよ



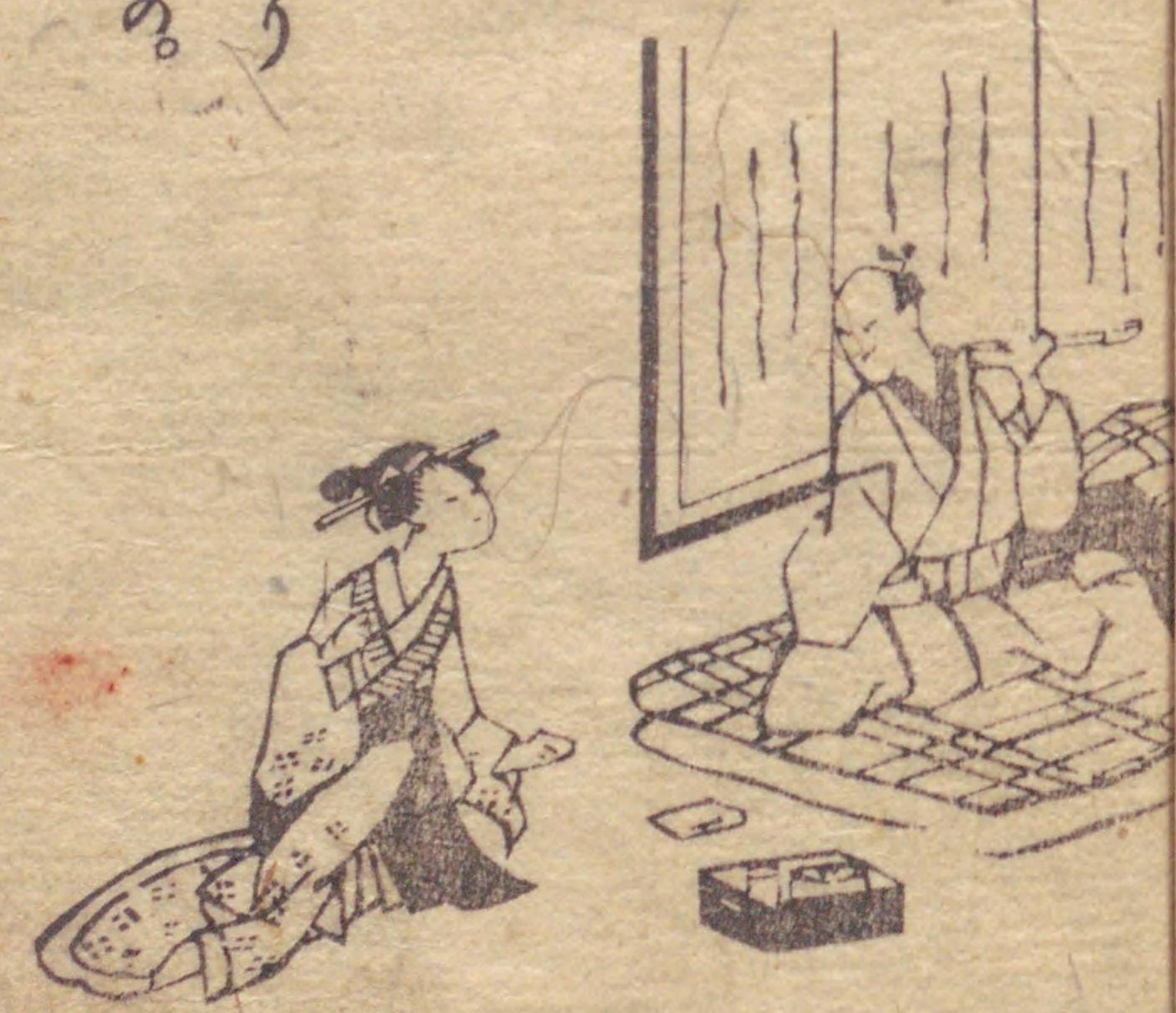
けりも 夜よあむ
 たりし 我の
 見事 炸より
 してし。 志のひ
 えざる 坂屋の
 内。 衆のうゑの
 ナリく 工殿を
 うちとり わんまう
 とびて。 いお拾とんげん
 コラちうろ 石



富士の 裾ゆふナリく
 けり のききそのふ
 うめく 武士の
 中ふ とうり 割
 仁田の 四郎。 猪を
 おまて ナリく
 ぶがう 振舞
 大がゆ ねて。 さがや
 その 夜と コラ
 ちうろ いびき



連の板がごと
 ナクくひしり
 ろろろろろろろろ
 痛れた。ほの
 そろくかとも
 いそだ。ちよいと
 きありのナクくひしり
 多中で天井の板の
 板をよらるるこら
 高しぬのこ



素直にそれだてユク
 月をみるねど格子の
 外へさうぶがちやと
 あんちましと。
 たむとまひつけ
 ナクくひしり
 母中へうぬがれ
 かわてもあがる
 こあのこら
 あかえしり
 身もあかえ



梅の花貝ナア
 うわのたまご
 破貝のまい
 ところあり
 るさけゆ
 まい
 ナア
 あまひ
 貝ふ
 コラ
 りど



ちうふ
 むふ
 だ
 医者
 用
 長命
 麻の海



およぐの婆さぬハナク

あつぐへをさぬハ

とわけてをさぬ。

破さ密体ハ

まつごけられて。

嫁女そのまろ

ちけナクハナク

ハナクハナクハナク

まろハ。あま入るぞ

ソラうしろろ

およぐの婆さぬハナク

ナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

ハナクハナクハナク

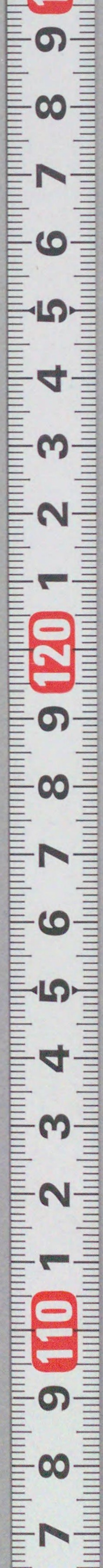
ハナクハナクハナク



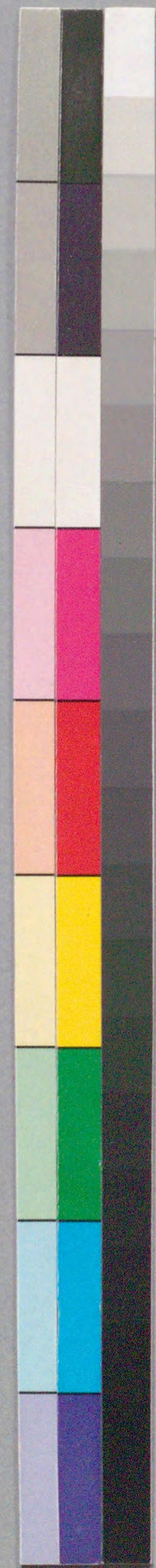
208
122

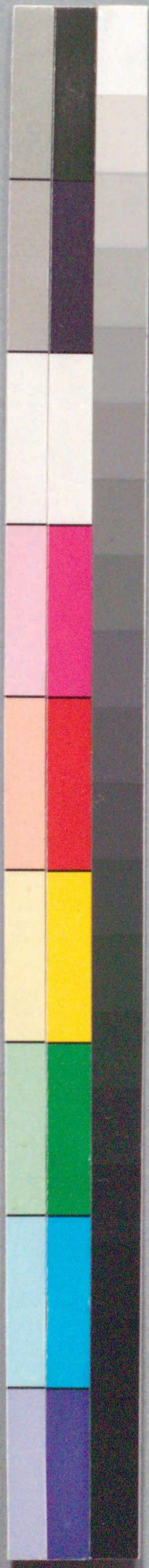
○きりぎりす
星月夜に
と海四為五海退々賣かす

梅暮里谷我集
遠浪齋重光画



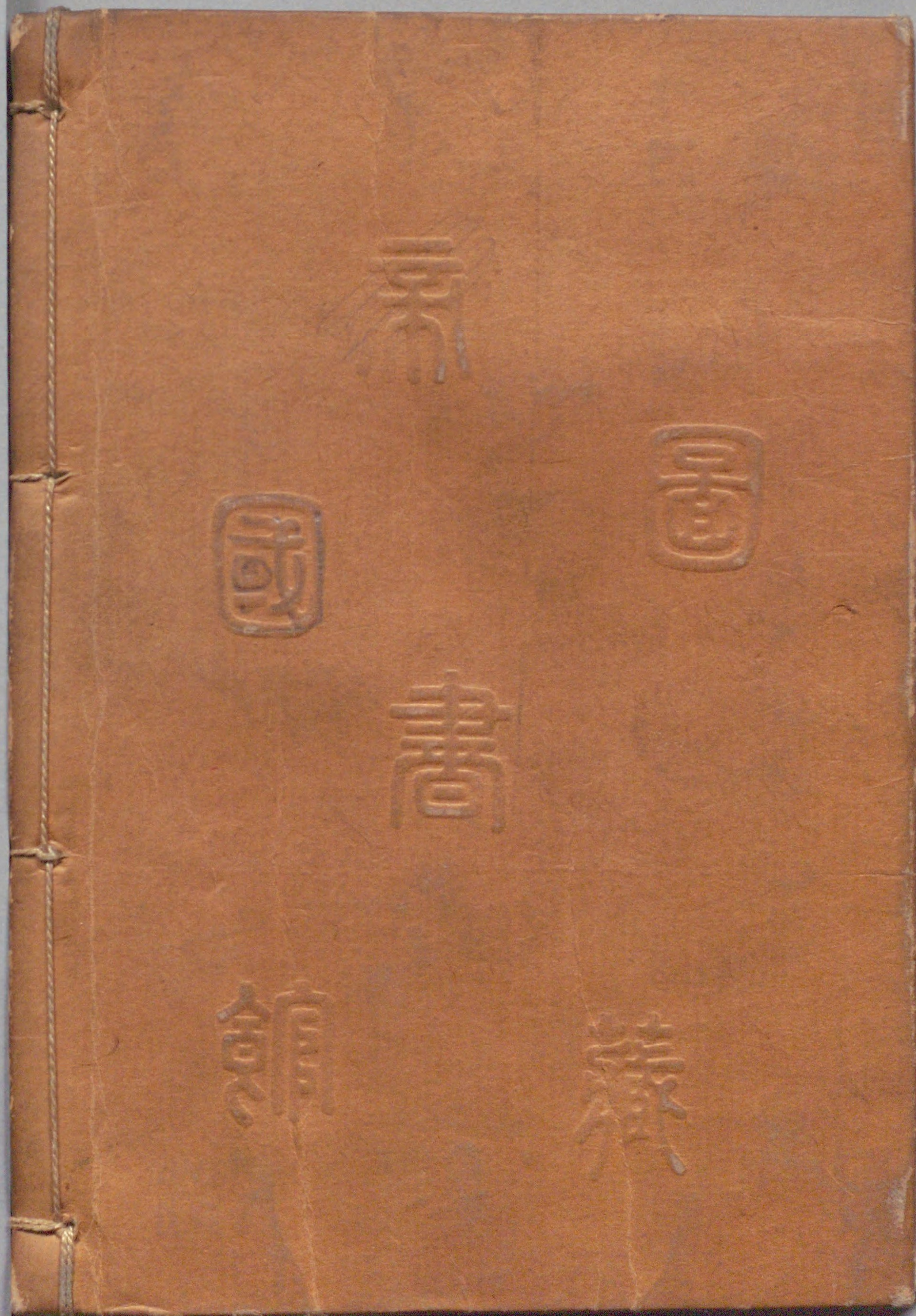
208
122





国立国会図書館

きやりくづし星月夜 208-122



ガラス使用

